臺灣日日新報 第一万五千五百八十一號 (一)
昭和十八年七月九日 (月曜日)
(第二號) (昭和十一年五月九日第二種郵便物認可)

臺灣日日新報

決戰施策の一目標へ
東條首相重要訓示
地方長官會議ひらく開催

皇奉の成果に感銘
内外地翼賛運動連絡協議會

相互理解で經濟發展
小倉經濟使節等歸京

現有二千二百五隻
米の建艦方針現實的
米國建艦狀況一覽

注目の農業方策
農村議員同盟で決定

藤原本省察使
青森市へ

滿洲開拓民入植地調査終る

ラサンガ島(ニューギニア)を爆撃
一月より六月まで
河北の綜合戰果

伊政府は斷乎反撥
米英の威嚇宣傳を

捕虜四萬、戰車四千
大砲二千門に大戰果
獨軍オリヨール

上陸用船卅萬噸擊沈

米軍常套の損害過少發表

英軍の損害夥し

羅馬法王却て反駁
米大統領伊國を誹謗

カタニア必死攻防
シチリア島戰局の中心

獨軍、赤軍戰車四百臺を擊破

米國に遁走の二艦

植韓空軍戰果

カルタジローネ占
機に陸軍筋の見解

米國大統領候補者に

バートを昇出す
米國大統領候補者に

夏ノ腸ニ

うまみのある貯蓄
小口で出來る最も合理的貯蓄法――合理的で安全で充分うまみのある貯蓄法の出現！
皆さんの小口貯金を集めて運用、活躍、株式を一口五百圓にしただけたのが一口の投資口數です
お一人最高口數でも數個用意下さい
只今第八次申込受付中
山一證券臺北支店
臺北市榮町二ノ十一

物資自給目差して
泰國經濟統制進む
わが積極的援助を要望

南方に於ける癌問題
泰大醫專教授　大村博士の調査

完全に蘭印色拂拭
人種別裁判の廢止

異色ある巡回組織
現地報告　南方の司法制度

親しみある研究
久野芳隆

東洋的家族制度へ
比島

泰の青少年運動
國家意識昂揚目覺し

不純分子に鐵槌

刑事の大半は竊盜

戰決
一つの希望

中國中學生團來訪
照邦日本の眞姿見學

ビルマの獨立準備
最早や治んぬ完了

野村の投資信託
野村證券臺北支店
臺北市榮町二丁目十番地　電〇二五四・〇一〇〇番

化粧は清楚に健全に
資生堂水白粉

養栄と化消
エビオス錠
消化吸收新陳代謝を良好ならしめ、活力を増進する
一回二錠　一日六〇錠
一瓶九五〇錠　二円九五銭

純性酵母劑
ビタミンB錠
食欲不振　消化不良　榮養障碍
力戰は力体！

ビルマの獨立準備最早や殆んど完了

時局の一大長篇 日本人記者團に語る

【ランゴン十八日發同盟】バー・モ政務長官は昭南における最高會議出席のためチャンドラ・ボース氏との會談を終へてこの程歸緬したが、十八日午前緬甸日本人記者團と會見席上次の如く語つた

一、國防の點で近く重要な發表をなし得る運びに立ち至つた、これは緬甸の獨立に關する三月來英國との間に行はれた交渉の結果である、緬甸は英國の植民地として取扱はれることを拒否する

二、緬甸獨立の問題は緬甸人の意嚮を尊重して決定されるであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

二十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

三十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

四十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

五十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

六十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

七十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

八十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十一、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十二、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十三、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十四、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十五、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十六、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十七、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十八、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

九十九、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

百、緬甸獨立の暁には緬甸は自ら進んで英國と同盟を結ぶであらう、緬甸は獨立國として英國と對等の地位に立つことを要求する

新鮮な銃後の香り

前線將兵へ慰問冊子刊行

【東京發】二重防衛は思想戰である、それに勝ち抜くには國内の團結と銃後の安定に新しい努力を拂つて前線からの聲と銃後の聲とがぴつたりつながねばならぬと日本出版會では今回前線將兵慰問のため大東亞戰爭開戰以來の銃後の動きをつづつた「銃後の力」と題する慰問冊子を編纂、第一回分として二十萬部を印刷、陸海軍當局の手を經て前線將兵に贈ることになつた、この冊子は「銃後の力」「銃後の聲」「銃後の姿」の三部に分れ、「銃後の力」では開戰以來の國内の動きが述べられ、「銃後の聲」には前線將兵から寄せられた銃後への感謝の手紙が收められ、「銃後の姿」では國内の各方面の活動ぶりが紹介されてゐる

佛舍利・東京に安置

增上寺に安置遷座終る

【東京發】日佛會館の佛舍利奉安に關する件は十七日午前十時から增上寺で嚴肅裡に行はれた、當日は午前十時半から大本營陸軍部、海軍部、外務省、大東亞省、日佛會館、增上寺の順序で參拜、十一時半から增上寺で法要を營み、十二時半から佛舍利奉安式を行つた、佛舍利は午後一時半から增上寺を出發、日佛會館、大本營陸軍部、海軍部、外務省、大東亞省の順序で參拜、午後五時半から日佛會館で佛舍利奉安祭を行ふ

大東亞文學選集刊行

共榮圏民族の熱望に應へ

【東京發】大東亞の建設に當り日本精神の昂揚に關聯しようとする新時代の文學運動の一環として、大東亞文學者會議の決議により「大東亞文學選集」を九月から約一年に亘り刊行、滿洲、中國、タイ、比島、ビルマ、マライ等共榮圏民族との文化交流を圖ることとなつたが、その作品選擇の基準は、この際大東亞戰爭の目的に副ひ、大東亞共榮圏内の文化交流及び大東亞の共榮圏文學の確立に資する點に重點が置かれる

活潑に動き出す

坂口知事けふ出府

【高雄發】高雄州知事坂口初太郎氏は今回の第十九回定例州會終了後の第十九日夜七時半高雄發特急で上京、二十三日朝着

中國中學生團來訪

盟邦日本の眞姿見學に

【南方總局發】南方總局では中國中學生團の來日を機會に、中國中學生團東上歡迎會を開催することとなつた、歡迎會は十日午前八時から東京都廳第一會議室で開催、中國中學生團代表者二名の歡迎の辭、日本中學生代表者二名の歡迎の辭、日本中學生代表者二名の歡迎の辭、日本中學生

戰ふ臺座談會（下）

時代と共に減る難破遭難

【海難救助】

菊竹　救助に關して何か御意見はありますか。

花香　私は明治三十一年四月に入社しましたが、その二年位前迄は難破船があつても救助手段がなかつたので、船員は全く命がけの仕事でした。

佐田　明治三十一年から三十二年にかけて臺灣沖で難破した船舶は二十隻位ありました。

菊竹　それでは年平均十隻ですね。

佐田　さうです。

菊竹　それでは救助手段が講ぜられてから、救助された船舶は何隻位ありますか。

佐田　昭和二年八月の臺風の時、基隆港外で碇泊中の大阪商船の基隆丸が流されて座礁しましたが、これが救助した最初の船舶です。

菊竹　それから何隻位ありますか。

佐田　昭和十二年迄に救助した船舶は三十隻位ありますが、その中には救助手段が講ぜられてから、救助された